

第75期

# 報 告 書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

**名糖産業株式会社**

目 次

株主の皆様へ .....	1
連結業績の推移 .....	5
連結財務諸表	
連結貸借対照表 .....	6
連結損益計算書 .....	7
連結株主資本等変動計算書 .....	8
連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
個別業績の推移 .....	9
個別財務諸表	
個別財務諸表（要約） .....	10
個別株主資本等変動計算書 .....	11
会社の概要、株式の状況、役員 .....	12

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申しあげます。

さて、当社第75期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の営業の概況につきましてご報告申しあげます。

### <企業集団の事業の経過およびその成果>

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界経済の改善を追い風として輸出企業を中心に景況感が上向いて、国内景気の緩やかな回復が見られました。しかし、生活防衛意識により個人消費は相変わらず力強さを欠き、足元の人手不足も深刻化しつつあり、景気の先行きには慎重な見方も根強く残りました。

当社グループの中核事業の一つである菓子・食品の市場におきましては、消費者の節約志向が強まるなかで、企業間の販売競争激化により膨らむ販売促進費などが企業収益を圧迫して、厳しい事業環境が続きました。

こうした情勢のもと、当社グループは、商品の品質向上と安全性確保のため品質管理体制の強化に引き続き注力するとともに、お客様の健康志向などにお応えする高機能な商品の提供ならびに積極的な販売促進活動を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度比3.5%増の22,137百万円となりました。営業利益につきましては、数理計算上の差異に伴う退職給付費用の一時的な増加が利益の圧迫要因となりましたが、売上規模の拡大と売上原価率の低減などにより、前連結会計年度比15.4%増の556百万円となりました。また、経常利益は営業利益の改善に営業外収益645百万円などを計上して、前連結会計年度比8.4%増の1,030百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別利益に新株予約権戻入益106百万円を、特別損失に固定資産撤去費用引当金繰入額210百万円などを計上しました結果、前連結会計年度比14.9%増の877百万円となりました。

### <企業集団のセグメント別業績>

#### 食品事業

当連結会計年度におきましては、主力の菓子部門は「お客様に喜んで戴ける商品づくり」をテーマに新商品を投入して、「MYアルファベットチョコレートキャンペーン」などの販売促進活動を展開したことなどにより、売上が好調に推移して増収となりました。チョコレート類は、チョコレートの効能に関心が寄せられるなか、主力ブランドの「アルファベットチョコレート」や「まるやかミルクチョコレート苺」などのファミリータイプの商品および受託商品が売上を伸ばして、増収となりました。キャンディ類は、自社商品の売上が伸長して増収となりました。

粉末飲料部門は、ココアの健康効果が注目されるなか、レシピ提案サイトとのコラボレーションなどの販売促進活動を展開しましたところ、「香り高いミルクココア」や「乳酸菌ココア」などのココア類の売上が大きく拡大して、増収となりました。

また、主として九州地区で製造・販売している冷菓部門は、自社商品が健闘し売上を伸ばしましたが、受託商品の売上が落ち込み減収となりました。

そのほか、連結子会社の株式会社エースペーカーは、積極的な商品提案活動を継続しましたところ、主力のバウムクーヘン類の売上が減少しましたが、ゼリー類が自社商品、受託商品ともに好調に売上を伸ばし、増収となりました。

これらの結果、食品事業の売上高は前連結会計年度比4.4%増の19,684百万円となりました。営業利益につきましては、販売促進費の増加などが利益の圧迫要因となりましたが、売上原価率の改善などにより、前連結会計年度比23.6%増の1,003百万円となりました。

#### 化成品事業

酵素部門につきましては、海外企業との販売競争が激化するなか、円高の影響も受けました。脂肪分解酵素「リパーゼ」の売上は増加しましたが、チーズ用凝乳酵素「レンネット」が苦戦を強いられて売上を落とし、減収となりました。

また、薬品部門につきましては、医薬品、X線フィルムなどの原料用の「デキストラン」は売上を落としましたが、「デキストラン」の誘導体の売上が伸長して、前連結会計年度並みの売上となりました。

これらの結果、化成品事業の売上高は前連結会計年度比4.2%減の2,149百万円となり、営業利益につきましては前連結会計年度比55.3%減の108百万円となりました。

#### 不動産事業

不動産事業につきましては、事務所や駐車場の賃貸契約の増加などにより、売上高は前連結会計年度比5.8%増の304百万円となり、営業利益は前連結会計年度比9.6%増の112百万円となりました。

#### <設備投資の状況>

当連結会計年度の設備投資総額は3,190百万円で、主なものは愛知県瀬戸市の土地の購入ならびに八王子工場におけるデキストラン製造設備の更新などであり、これらに必要な資金は、自己資金および金融機関からの借入金により充たいたしました。

#### <資金調達の状況>

当社はチョコレートの新工場建設の資金調達を目的として、平成29年3月に取引銀行6行との間に総額110億円のシンジケートローン契約を締結しております。なお当連結会計年度中に当該借入を実行した金額は55億円であります。

## <対処すべき課題>

当社グループを取り巻く環境は、世界経済の改善を背景に景気回復が期待されているものの、消費者には先行きへの不安による節約志向が根強く残っており、企業間の販売競争がさらに激化して、予断を許さない状況が続くものと懸念されます。また、食品業界におきましては、消費者の健康や安全性への志向がますます高まっており、食品の安全性確保と品質向上への取り組みが一層強く求められております。

このような状況のもと、当社グループは、安全・安心で高機能な商品を提供するとともに、事業活動の効率化やコストの削減を進めて収益力の強化を図り、永続的な発展と企業価値の増大を目指してまいります。具体的な取り組み課題は以下のとおりであります。

\* 食品事業につきましては、国内では少子化やファミリー世帯の減少が進んでおり、企業間の生き残りをかけた販売競争が激化して、厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような環境のもと、当社グループは、消費者の健康への高い関心や高機能な商品への志向にお応えできるよう、市場環境を見据えた商品開発と販売戦略に取り組み、新たな機能を付加した特徴ある商品の提供を進めてまいります。同時に「アルファベットチョコレート」や粉末飲料の「レモンティー」、また連結子会社である株式会社エースペーカーリーの「厚切りバウムクーヘン」などの中核ブランドをさらに強化するとともに、グループ各社の連携を一段と強めてシナジー効果を発揮して、食品事業の拡大を目指してまいります。

また、本年3月には、チョコレートの新工場用地として、愛知県瀬戸市内に44千㎡の土地を取得しました。来年9月以降に新工場の稼働を予定しており、生産能力を増強するとともに生産の効率化と品質の向上を図ってまいります。一方、高齢化社会が進むなか、当社の技術を活かして提供しております栄養食品につきましては、今後も介護食などの需要にお応えして販売シェアの拡大を目指してまいります。

さらに、株式会社エースペーカーリーにおきましても、消費者の視点に立った商品開発と販売施策を推進して、売上規模の拡大と収益力の向上に努めてまいります。また、当社と中国旺旺控股有限公司の傘下企業である香港旺旺控股有限公司との間で設立した、合弁会社「南京名糖旺旺食品有限公司」では、中国のケーキ類市場において同社と共同で事業を展開してまいります。

今後も当社グループは、原材料の厳選とFSSC22000に則った食品安全マネジメントシステムの運用などにより高い安全性を確保して、お客様に安心して食していただける高品質で高機能な商品をお届けできますよう注力してまいります。

\* 化成産品事業の酵素部門におきましては、主力産品であるチーズ用凝乳酵素「レンネット」の改良次世代産品の欧州・北／中南米・豪州などでの販売促進に取り組み、その付加価値を活かして売上の拡大に努めてまいります。また、競争が激化している既存品につきましても海外主要顧客との関係強化などによってシェアの拡大に努めるとともに、さらなる生産の効率化を進めてまいります。脂肪分解酵素「リパーゼ」やリン脂質製造酵素「ホスホリパーゼ」につきましては、引き続き新規用途および顧客開拓を推進するとともに、主力産品以外の産品の用途開拓にも注力し、販売拡大に取り組みでまいります。また中長期的な視野に立って「レンネット」第三世代産品の開発、「リパーゼ」の製法と品質の改良、新規の酵素産品の開発も促進し、それらの技術や産品の早期の実用化を目指してまいります。

薬品部門では、MRI（磁気共鳴画像）診断用肝臓造影剤『リゾビスト』の原薬「フェルカルボトラン」を始めとする磁性流体「デキストランマグネタイト」について、癌のリンパ節転移検出用機器や新たな生体イメージング装置での標識としての応用、新規MRI造影剤の開発研究などをさらに促進してまいります。また、医薬品などの原料である「デキストラン」につきましては、食品用途や特殊な工業用途での販売拡大に取り組みとともに、「デキストラン」から合成した誘導体の化粧品素材や臨床検査用試薬などでの販売拡大と新規機能の開発を推進してまいります。混合飼料「ヘルシーフレンド」につきましては、飼料等の適正製造規範（GMP）ガイドライン適合の確認証を取得し、徹底した品質管理のもとで引き続き顧客開拓と国内外での販売促進に注力し、改良にも取り組みでまいります。

いずれの分野でも国内外からの安全と品質に対する要請が強まっておりますので、食品用途に関しましてはFSSC22000、医薬用途におきましては原薬GMPガイドラインに則り、生産管理、品質管理基準の向上に取り組み、事業基盤の強化に努めてまいります。

今後とも時代の変化に対応し、お客様に信頼され社会に貢献できる企業として継続的に発展するよう、全社を挙げて努力する所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

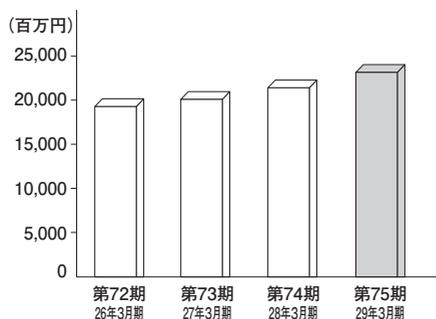
代表取締役社長 小 島 寛 志

## 連結業績の推移

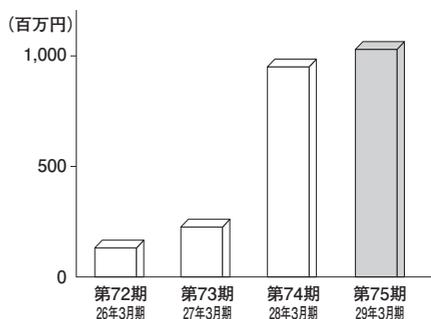
区 分	第72期 (平成26年3月期)	第73期 (平成27年3月期)	第74期 (平成28年3月期)	第75期(当期) (平成29年3月期)
連結売上高(百万円)	19,302	20,080	21,390	22,137
連結経常利益(百万円)	129	224	951	1,030
親会社株主に帰属する当期純利益 または当期純損失(△)(百万円)	△261	64	763	877
連結ベースの1株当たり当期純利益 または当期純損失(△)(円)	△15.57	3.86	45.40	51.95
連結総資産(百万円)	46,687	51,972	51,807	60,570
連結純資産(百万円)	34,254	38,701	38,670	41,019

(注) 連結子会社3社  
株式会社エースベーカー、名糖乳業株式会社、プリンスゴルフ株式会社  
持分法適用会社1社  
名糖アダムス株式会社

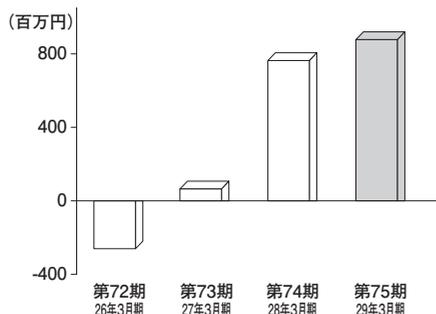
### 連結売上高



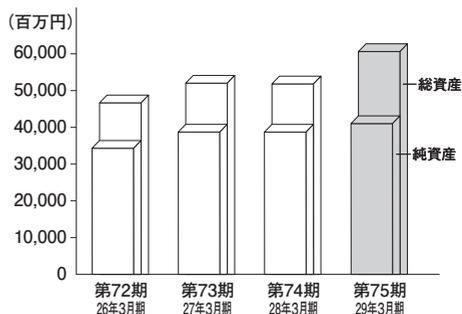
### 連結経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 連結総資産／連結純資産



## 連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成29年 3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>14,456</b>	<b>流動負債</b>	<b>5,034</b>
現金及び預金	6,942	支払手形及び買掛金	2,455
受取手形及び売掛金	4,263	1年内返済予定の長期借入金	148
有価証券	501	未払金	282
商品及び製品	1,022	未払費用	1,656
仕掛品	435	未払法人税等	132
原材料及び貯蔵品	1,010	返品調整引当金	8
繰延税金資産	232	その他	351
その他	63	<b>固定負債</b>	<b>14,515</b>
貸倒引当金	△14	長期借入金	5,814
<b>固定資産</b>	<b>46,113</b>	繰延税金負債	5,137
<b>有形固定資産</b>	<b>12,779</b>	役員退職慰労引当金	5
建物及び構築物	4,147	固定資産撤去費用引当金	210
機械装置及び運搬具	3,244	退職給付に係る負債	2,917
工具器具及び備品	130	その他	430
土地	5,079	<b>負債合計</b>	<b>19,550</b>
建設仮勘定	178	<b>(純資産の部)</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>69</b>	<b>株主資本</b>	<b>26,706</b>
投資その他の資産	<b>33,264</b>	資本金	1,313
投資有価証券	33,042	資本剰余金	76
長期貸付金	11	利益剰余金	26,020
繰延税金資産	2	自己株式	△704
その他	284	その他の包括利益累計額	14,313
貸倒引当金	△76	その他有価証券評価差額金	14,317
		退職給付に係る調整累計額	△4
<b>資産合計</b>	<b>60,570</b>	<b>純資産合計</b>	<b>41,019</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>60,570</b>

連結損益計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金	額
売 上 高		22,137
売 上 原 価		14,437
売 上 総 利 益		7,700
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		7,143
営 業 利 益		556
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	540	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	81	
そ の 他	23	645
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	11	
支 払 手 数 料	89	
そ の 他	70	171
経 常 利 益		1,030
特 別 利 益		
新 株 予 約 権 戻 入 益	106	106
特 別 損 失		
固 定 資 産 撤 去 費 用 引 当 金 繰 入 額	210	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	6	216
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		920
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	284	
法 人 税 等 調 整 額	△241	43
当 期 純 利 益		877
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益		877

## 連結株主資本等変動計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,313	76	33,149	△8,414	26,124	12,656	△226	12,429	116	38,670
当期変動額										
剰余金の配当			△337		△337					△337
親会社株主に帰属する当期純利益			877		877					877
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分			△16	58	42					42
自己株式の消却			△7,652	7,652	—					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,661	222	1,883	△116	1,767
当期変動額合計	—	—	△7,128	7,710	581	1,661	222	1,883	△116	2,348
当期末残高	1,313	76	26,020	△704	26,706	14,317	△4	14,313	—	41,019

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

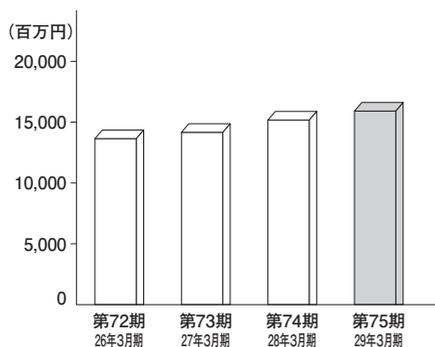
(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,431
現金及び現金同等物の期首残高	2,800
現金及び現金同等物の期末残高	7,232

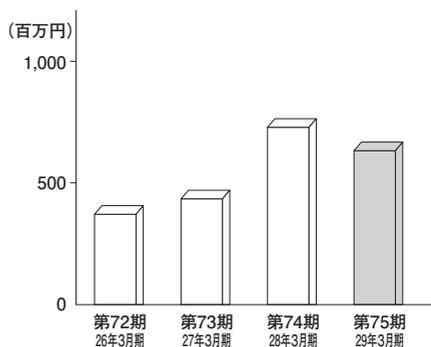
## 個別業績の推移

区 分	第 72 期 (平成26年 3 月期)	第 73 期 (平成27年 3 月期)	第 74 期 (平成28年 3 月期)	第75期(当期) (平成29年 3 月期)
売 上 高 (百万円)	13,612	14,149	15,151	15,878
経 常 利 益 (百万円)	371	434	728	632
当期純利益または 当期純損失 (△)(百万円)	△330	28	744	444
1 株当たり当期純利益または 当期純損失 (△) (円)	△19.66	1.71	44.26	26.35
総 資 産 (百万円)	43,798	49,185	48,997	57,584
純 資 産 (百万円)	33,938	38,451	38,498	40,156

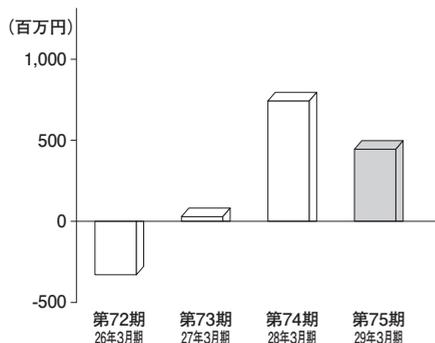
### 売上高



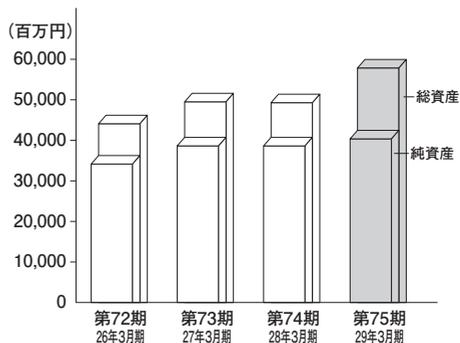
### 経常利益



### 当期純利益



### 総資産／純資産



## 個別財務諸表（要約）

### 個別貸借対照表

（平成29年3月31日現在）（単位：百万円）

科 目	金 額
（資産の部）	
流動資産	13,262
固定資産	44,321
有形固定資産	11,724
無形固定資産	63
投資その他の資産	32,533
資産合計	57,584
（負債の部）	
流動負債	3,557
固定負債	13,870
負債合計	17,428
（純資産の部）	
株主資本	25,928
資本金	1,313
資本剰余金	76
利益剰余金	25,243
自己株式	△704
評価・換算差額等	14,227
純資産合計	40,156
負債・純資産合計	57,584

### 個別損益計算書

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	15,878
売上原価	9,956
売上総利益	5,921
販売費及び一般管理費	5,714
営業利益	207
営業外収益	577
営業外費用	152
経常利益	632
特別利益	106
特別損失	216
税引前当期純利益	521
法人税、住民税及び事業税	249
法人税等調整額	△172
当期純利益	444

（注）1株当たり当期純利益 26円35銭

## 個別株主資本等変動計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金		
当 期 首 残 高	1,313	76	32,804	△8,414	25,779	12,602	116	38,498
当 期 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当			△337		△337			△337
当 期 純 利 益			444		444			444
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0			△0
自 己 株 式 の 処 分			△16	58	42			42
自 己 株 式 の 消 却			△7,652	7,652	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						1,625	△116	1,509
当 期 変 動 額 合 計	—	—	△7,561	7,710	148	1,625	△116	1,657
当 期 末 残 高	1,313	76	25,243	△704	25,928	14,227	—	40,156

## 会社の概要（平成29年3月31日現在）

社名	名糖産業株式会社
本社所在地	名古屋市西区笹塚町二丁目41番地
設立	昭和20年2月
資本金	13億1,325万円
事業内容	食品・化成品の製造販売および不動産賃貸
従業員数	346名
主な事業所	支店 東京・名古屋・大阪・福岡 工場 名古屋・枇杷島・小牧・八王子・福岡
子会社	株式会社エースパーカー（愛知県小牧市） 名糖乳業株式会社（福岡県飯塚市） プリンスゴルフ株式会社（福岡県宮若市）

## 株式の状況（平成29年3月31日現在）

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	17,265,000株
株主数	10,682名

## 役員（平成29年3月31日現在）

代表取締役社長	小島寛志
常務取締役	加藤重昭
取締役	瀧川敦志
取締役	三矢益夫
取締役	山崎潔
取締役	山下喜郎
常勤監査役	佐野佳之
監査役	稲越千束
監査役	宮博則

- (注) 1. 取締役山下喜郎氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役稲越千束氏および宮博則氏は、社外監査役であります。

# 世代をこえて愛されるおいしさ。

## アルファベットチョコレート



おいしさ  
こめり

自社工場でカカオ豆から一貫生産。  
独特のカカオのkokと薫りを持ち味  
とした本格派のチョコレート。



## レモンティー



香り高い紅茶にレモンを加えた本格派。  
1杯でレモン2個分のビタミンC。

株式会社 エースベーカーリー

## どうぶつえんゼリー



いろいろなフルーツ味がひろがる  
おいしさ。

# 株 主 メ モ

## 事業年度 定時株主総会 公告の方法

毎年4月1日から翌年3月31日まで

6月中

電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

電子公告のホームページアドレス <http://www.meito-sangyo.co.jp>

## 上場証券取引所 株主名簿管理人

名古屋・東京

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

## 郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

## (電話照会先)

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

## (お知らせ)

### 1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 3. 配当金計算書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

### ■株主様ご優待

毎年9月末(中間期末)現在100株以上ご所有の株主様へ当社商品または当社グループ会社商品を年1回12月上旬に贈呈させていただきます。

- |           |          |     |      |            |
|-----------|----------|-----|------|------------|
| ●100株以上   | 1,000株未満 | ……… | 小売価格 | 1,500円相当商品 |
| ●1,000株以上 | 5,000株未満 | ……… | 小売価格 | 3,000円相当商品 |
| ●5,000株以上 | ………      | ……… | 小売価格 | 5,000円相当商品 |

# meito

名糖産業のホームページをご覧ください。

<http://www.meito-sangyo.co.jp>

環境に配慮し、植物油インキ  
を使用しています。

